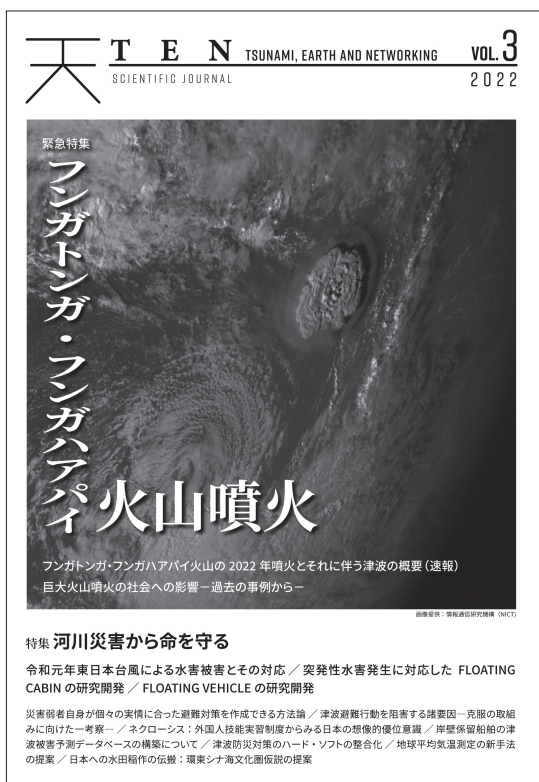


自動配本なし／委託販売可 2022年3月23日出荷開始

いま世界中で、脅威の度合いを増している河川災害。その被害から人々の生命を守るために必要な方策とは？今年1月、深夜の日本各地に、想定外の津波警報を鳴り響かせたトンガ沖噴火。「未知の津波」の正体とは？巨大噴火は、「火山の冬」による災厄を人類社会にもたらしてきた。トンガ沖噴火が地球気候に与える影響は？第一線の研究者による最新論稿を掲載する、国際津波防災学会の機関誌が、本巻より一般販売を開始。

TEN (Tsunami, Earth and Networking)

vol.3 特集 河川災害から命を守る フンガトンガ・フンガハアパイ火山噴火 緊急特集



国際津波防災学会 = 編

本体 1,500 円 + 税 | 4C 112頁 | B5判並製 | ISBN978-4-9912091-0-9 C3440

目次

- 山中燐子 (国際津波防災学会代表) A Paradigm Shift in Human Security : Which Way to Turn ?
- 小浪尊宏 (国土技術研究センター研究主幹) 令和元年東日本台風による水害被害とその対応
- 畔柳昭雄 (日本大学理工学部特任教授) ほか 突発性水害発生に対応した FLOATING CABIN の研究開発
- 江頭満正 (理化学研究所客員研究員) FLOATING VEHICLE の研究開発
- 石峯康浩 (山梨県富士山科学研究所) フンガトンガ・フンガハアパイ火山の 2022 年噴火とそれに伴う津波の概要
- 田家康 (日本気象予報士会東京支部長) 巨大火山噴火の社会への影響—過去の事例から—
- 清水宣明 (愛知県立大学看護学部教授) 災害弱者自身が個々の実情に合った避難対策を作成できる方法論
- 小野寺清 (理化学研究所客員研究員) 津波避難行動を阻害する諸要因—克服の取組みに向けた一考察—
- 近藤秀将 (ベトナム国立フエ科学大学特任教授) ネクローシス：外国人技能実習制度からみる日本の想像的優位意識
- 増田光弘 (東京海洋大学学術研究院准教授) ほか 岸壁係留船舶の津波被害予測データベースの構築について
- 浜田英外 (防波システム研究所代表) 津波防災対策のハード・ソフトの整合化
- 丸山茂徳 (地球生命研究所 東京工業大学名誉教授) ほか 地球平均気温測定の新手法の提案
- 戎崎俊一 (理化学研究所主任研究員) 日本への水田稲作の伝搬：環東シナ海文化圏仮説の提案

国際津波防災学会 同学会は 2017 年の設立以来、自然災害から人々の生命と財産を守ることを目標に、防災に関する研究開発分野の発展に尽力してきた。同学会への参加者は、研究者、技術者、政治家、行政担当者、民間事業者、教育、メディア関係者、NPO と幅広く、防災に関わる意志を有する人々を有機的に結びつけてきたことが、同学会の大きな特徴である。

小社刊行物は**直接取引**でお届けいたします。物流と決済は、低正味・スピード納品で定評のある**トランスビュー**が代行するので、**新規手続きは不要**です。配本はございません。1冊からお気軽にお申し付けください。(返品随時可 / 送料元払 / 取次ルートは完全買切)

学而図書の商品は、トランスビューの取扱で納品いたします。直接取引の条件は、トランスビューの商品とすべて同じです(随時返品可)。取次ルートの場合は、買切・返品不可となります。トランスビューとのお取引がないお店からのご注文は、小社からご連絡いたします。



貴店名	TEN vol.3
ご担当	冊